

# 自立活動における動作法の活用



## 動作法とは・・・

障がいのある子どもたちの中には、からだに強い緊張が入る子、思い通りにからだを動かせない子、力をうまく入れられない子など様々な子がいます。そんな子どもたちが、トレーナーと一緒にからだの動かし方や力の入れ方・ぬき方を学んでいくのが動作法です。もともとは、脳性マヒ児を対象に始まった支援方法ですが、現在は肢体不自由児のみならず、知的障がい、発達障がいのある子のコミュニケーション能力の向上や情緒の安定にも効果が認められ、特別支援教育の現場や療育、医療の現場で活用されています。

※自立活動とは、障がいのある児童生徒の自立を目指して指導される特別支援学校独自の指導領域の一つです。

[日 時]  
平成30年6月23日(土)

10時00分～15時30分

場 所]  
長野県上田養護学校

## 大会日程

- 9:30～ 受付  
10:00～ 開会式  
10:15～ 基調講演  
演題「自立活動における動作法の活用」  
講師 香野毅先生(静岡大学教授)  
11:45～ 昼食・休憩  
13:00～ 実技講習会  
実技「肢体不自由への適用」  
長田実先生(心理リハ相談・研究所むさし野 所長)  
実技「知的障がい・発達障がいへの適用」  
香野毅先生(静岡大学教授)  
15:15～ 閉会式

**参加費 1,500円**

参加申し込み先 申込用紙は裏面

### 長野県心理リハビリテーション研究会

会 長 関 昌浩(長野県花田養護学校 校長)

事務局 今井友陸(長野県上田養護学校 教諭)

電 話 090-9665-3110

FAX 026-214-7342

大会HP <http://www.kennetsys.info/11/kantou.html>

## 講師のご紹介

静岡大学教育学部教授(特別支援教育専攻)

この たけし  
香野 毅 先生

[著書・論文]

- ・緊張が高い子どもへの理解とアプローチ
- ・発達障害のある子どもの姿勢と動き
- ・基礎から学ぶ動作法 ー心理リハビリテーション・ガイドブック ナカニヤ出版(2015年)
- ・インクルーシブ教育時代の教員をめざすための特別支援教育入門 萌文書林(2015年)

[所属学会]

日本リハビリテーション心理学会

日本特殊教育学会

日本発達心理学会

日本臨床心理学会



# F A X送信票（参加申込書）

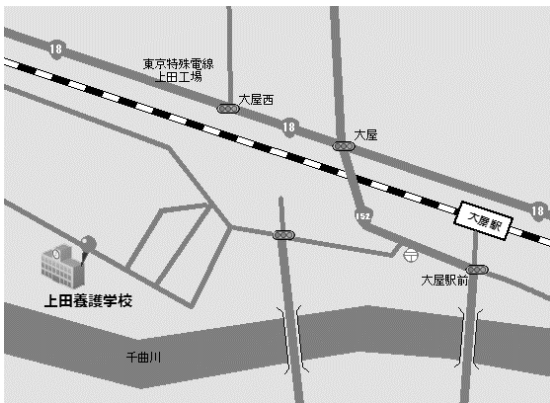
（同様の内容を御記入いただき、メール申込みいただくことも可能です。また、大会ホームページからでも申し込みいただけます。）

記入日 平成30年 月 日

ご芳名 ※必須	性別 男 ・ 女
勤務先・所属 ※必須	
連絡先 ( ☎ ) ※必須 (メール) ※差し支えなければご記入ください	
実技講習会 ※必須 参加する講座にチェックを入れてください (どちらか1つ)	<input type="checkbox"/> 肢体不自由への適用 <input type="checkbox"/> 知的障がい・発達障がいへの適用
弁当注文 (1,000円) ※必須 なお、会場周辺には飲食店、商業施設等はありません。	<input type="checkbox"/> 注文する <input type="checkbox"/> 注文しない
差し支えなければ今回の大会（研修会）への参加理由をお聞かせください。（自由記入）	

※参加費は当日朝、受付にて集金させていただきます。

申込締切 平成30年6月16日（土）



## 会場までの交通案内

- 高速道路 上田菅平インターから20分  
東部湯の丸インターから20分
- 一般道 国道18号大屋交差点から5分
- 鉄道 北陸新幹線「上田駅」で下車、しなの鉄道へ乗り換え  
→しなの鉄道「大屋駅」で下車  
→「大屋駅」から徒歩10分

こちらのQRコードを読み込むと大会HPに繋がります。  
HP上からも同様の参加申込が可能です。

